

地域研究センター共同研究
『宗教と政治のインターフェイス』
第2回研究会

題 目：「近代日本の『政治と仏教』のクロスロード」

発表者：大谷栄一氏(宗教文化研究所研究員)

【略歴】

東洋大学大学院社会学研究科博士後期課程修了。博士(社会学)。
(財)国際宗教研究所研究員を経て、2005年より南山宗教文化
研究所研究員。専攻、宗教社会学。
著書『近代日本の日蓮主義運動』(法蔵館、2001年)により、
中村元賞、ならびに日本宗教学会賞受賞。
共編著に『構築される信念 宗教社会学のアクチュアリティを求めて』
(ハーベスト社、2000年)、『ソシオロジカル・スタディーズ 現代日本
社会の分析』(世界思想社、2006年秋刊行予定)がある。

日 時：2006年6月14日(水) 16:00～18:00

場 所：N棟3階 社会倫理研究所会議室(N301)

連絡先：ヨーロッパ研究センター事務室

内 線 :774 E-mail:cfes@ic.nanzan-u.ac.jp